

—『神奈川県植物誌2001』刊行記念特別展—

神奈川の植物

その10余年の変化

7月20日(祝)～9月16日(日)



利用案内

開館時間 / 9:00～16:30 (入館は16:00まで)
特別展観覧料 / 20歳以上(学生を除く) 200円
20歳未満・学生 100円
常設展観覧料 / 20歳以上(学生を除く) 510円
20歳未満・学生 300円
※高校生以下・65歳以上は全て無料
期間中の休館日 / 毎週月曜日
交 通 / 箱根登山鉄道 入生田(いりうだ)駅から徒歩3分
※小田急線が乗り入れています。



神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499 TEL 0465-21-1515
ホームページ <http://www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html>

写真の植物は左からコイワザクラ、サガミジョウロウホトトギス、ハコネトリカブト

『神奈川県植物誌2001』刊行記念特別展

1979年、植物に興味をもつ市民が集まり神奈川県植物誌調査会が発足し、数年にわたる県内の植物分布調査の後、『神奈川県植物誌1988』がまとめられました。その後も、県内の諸博物館を拠点として分布調査が続けられ、このたびその成果を『神奈川県植物誌2001』として刊行することになりました。特別展では、神奈川県植物誌調査会の行った調査結果をもとに、この10余年の植物の分布状況の変化を紹介します。

植物をとおして神奈川県の自然を見直してみましょう。

主な展示内容

神奈川県の植物地理と植物相／新たな帰化植物／再発見された植物／分布が変わった・変わらない植物／レッドデータ植物／地方植物誌と自然保護などを、多数の標本、生態写真、分布図等で紹介

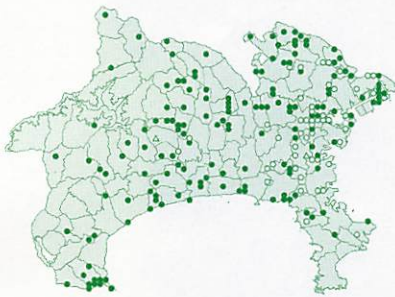
刊行記念講演会

日時：7月20日(金・祝) 午後2時～3時30分

場所：1階ミュージアムシアター (入場無料)

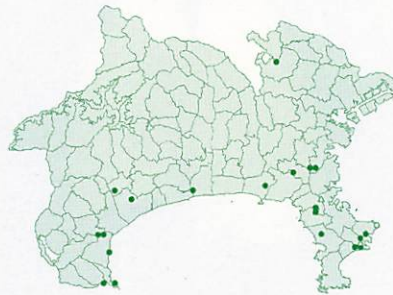
演題：「神奈川の植物」ほか

急速に分布を広げた植物 ～ウラジオチチコグサ～



前回の調査では市街地を中心に分布記録がありました。箱根・丹沢を除く県内ほぼ全域に分布を拡大したようです。

温暖化により増加した？植物 ～タシロラン～



前回の調査では、三浦半島のみならず知られていたものですが、近年、海沿いの場所を中心に産地が増加しています。

箱根周辺に特徴的な植物 ～サンショウバラ～



富士・箱根地域に固有の植物です。県内では箱根と、丹沢の不老山や三国山でも見ることができます。

神奈川県立生命の星・地球博物館

共催：神奈川県植物誌調査会

協力：厚木市郷土資料館・川崎市青少年科学館・
相模原市立博物館・平塚市博物館・
横須賀市自然・人文博物館・横浜市こども植物園

『神奈川県植物誌2001』

は7月20日より、ミュージアム
ショップにて販売します。

A4版・1580頁・定価9,800円(税込み)